

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年10月8日

評価対象年度：平成19年度				管理	1-7-1-3
事務事業名 文化財保存団体支援事業				部等名	教育部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	生涯学習センター
	一般	01-100507001	細々目名	係等名	文化振興担当
政策体系	基本目標	1	豊かな心と創造性あふれる人材育成のまちづくり		
	施策	7	文化財の保護・継承と芸術、文化活動の推進		
	基本事業名	1	文化財の調査・保存・活用		

事業概要 実施内容	本宮市内の伝統民俗芸能である太々神楽などの保存団体や史跡保存団体に対して助成金を交付する。本宮市民俗芸能大会開催のための支援事業を行う。				
根拠法令等	本宮市文化財保護条例(第26条)	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業		
		評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定(年度～年度)			
決算額	1 報酬	0円	11 消耗品費	0円	15 工事請負費	0円
	7 賃金	0円	12 役務費	0円	18 備品購入費	0円
	8 報償費	0円	13 委託料	0円	19 負担金補助及び交付金	660,000円
	9 旅費	0円	14 使用料及び手数料	0円	合計	660,000円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象(誰を、何を)		民俗芸能継承団体および史跡保存団体など。	
手段(事業の具体的な内容、手順等)	→	活動指標名・式(アウトプット) 活動の大きさを表す指標	
市内の指定文化財ならびに、それに準ずる民俗伝統芸能や史跡保存団体への助成・支援事業。		指標(1) 名称	文化財及び史跡保存団体、民俗芸能継承団体の総数。
意図(対象を、どのような状態にしたいのか)	→	指標(2) 名称	各保存団体への助成額。
		成果指標名・式(アウトカム) 意図の達成度を表す指標	指標(1) 名称
指標(2) 名称			
事務事業を実施(意図を実現)することで、施策にどのように貢献していますか			
市民が指定文化財・民俗芸能に触れる機会が増えることは、市民自身に伝統文化を守る意識を醸成させるとともに文化的生活をとおく事に貢献する。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度(実績)	年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込み)	年度(最終目標)
指標	活動指標(1)	件			14	14	
	活動指標(2)	円			660,000	210,000	
	成果指標(1)	回			57	57	
	成果指標(2)						
投入量	事業内訳	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			660	
	事業費計(A)	千円			660		
	職員数	人					
	人件費	千円				8,373	8,373
人件費平均額(年)	千円				0	0	
人件費計(B)	千円				0	0	
総事業費(A+B)	千円				660	0	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
平成19年1月に旧白沢村と旧本宮町が合併し、同年11月に初めて民俗芸能大会が開催されました。市民にとって民俗芸能がより一層身近なものとなってきている。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
今後と保存・継承にたいして充分なより一層の支援・助成していただきたいとの要望がある。

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
文化財の保存と文化・芸術活動の推進 本宮市文化財保護条例の中に「予算の範囲内で補助することができる」とある。		市民の文化水準を維持・向上することに必要であるとともに自治体の責務である。 補助対象は限られており妥当である。
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
現在は各団体とも高齢化が進んで来ている。現状維持に努めることと発表の機会を多く持つことが第一の目的である。		補助金額は現在15,000円と小額ではあるが、子供たちの練習の際におやつをあげたり非常に役立っている。廃止は伝承活動に影響。 類似の事業を行っている市の団体は無い。
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
補助金額は各団体15,000円と小額で、もう少し上げて欲しいとの要望あり。削減余地は無い。		生涯学習で対応しており、削減の余地は無い。 市の文化財は市民全員のものであり適正である。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																					
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	補助金額が他の自治体よりも少ないのではと意見がある。																					
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要																						
他の自治体の文化財保存団体への補助の在り方を調査し、本宮市としての対応を考える。																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																						
今後とも各民俗芸能保存団体への支援を継続して行くが、予算については今後とも検討して行く。																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						